

No.38 キリスト教世界とルネサンス	年 組
	氏名

/10 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 (①) ^{きょうこう ほうおう} 教皇 (法王) を頂点とし、中世の西ヨーロッパで大きな力をもったキリスト教の教派を (②) という。

2 キリスト教の教派の一つで、東ヨーロッパのビザンツ^{ていこく}帝国と結びついたのは (③) である。

3 11～13 世紀にローマ教皇の呼びかけによって、聖地エルサレムをイスラム勢力から取りもどすために派遣^{はけん}された軍隊を (④) という。

4 14 世紀にイタリアでおこり、ヨーロッパ各地に広まって、ギリシャやローマの古代文明を学びなおそうとする文化の動きを (⑤) という。

5 16 世紀に教皇が免罪符^{めんざいふ}を売り出すと、(⑥) はドイツで、(⑦) はフランスとスイスでこれを批判し、聖書のみに^{もと}基づく教会を目指した。



(⑥)



(⑦)

6 (⑥) や (⑦) が行った、教会の改革を進めようとする動きを (⑧) という。

7 (⑧) によって新しい教会のしくみをつくっていった人々は、カトリック教会ではなく聖書に^{しんこう}信仰のよりどころを置き、(⑨) と呼ばれた。

8 カトリック教会は、プロテスタントに^{たいこう}対抗して改革を始め、その中心となった (⑩) は、ザビエルなどの宣教師を派遣してアジアへの布教も行った。

【解答】

- ① ローマ
- ② カトリック^{きょうかい}教会

- ③ ^{せいきょうかい}正教会

- ④ ^{じゅうじくん}十字軍

- ⑤ ルネサンス
(^{ぶんげいふっこう}文芸復興)

- ⑥ ルター
- ⑦ カルバン

- ⑧ ^{しゅうきょうかいかく}宗教改革

- ⑨ プロテスタント

- ⑩ イエズス会

中世のヨーロッパが、「キリスト教」を中心にどのように変化してきたのかを確認しよう。

